

(別添7)

事業所名 グループホーム“シルバーエイジ”

2 目標達成計画

作成日: 令和5年12月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	7	毎年、高齢者虐待防止について研修等で学習は行えているが委員会や指針等の取り組みが実施されていない。	虐待防止委員会の設置、指針の整備等を行い、虐待の発生・再発を防止するための理解が深められる。	・法人内の介護保険施設部門で委員会を設置、事業所内より担当者(委員)を選出し、指針の整備を行う。 ・委員会を定期的に開催し、事業所内の職員に伝達行う。 ・虐待を防止するための研修を年2回以上実施し、学習する。	12ヶ月
2	49	コロナやインフルエンザ感染対策のため1階の花壇までの外出のみで外出の機会が少ない。施設内での活動がほとんどである。	外出することで利用者が季節感を感じることができ、気分転換が図れる。	・気候が良くなる春頃より近隣の屋外散歩や花見等で外出を企画する。 ・外出する際は感染状況等を考慮して行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。